



校長室だより 2

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和7年10月3日

第19号

全力で頑張ったから…！笑顔がたくさん運動会

去る9月27日（土）の運動会では、保護者・地域の皆様に大きな拍手と心温まる応援、競技や演技への積極的な参加、また事前準備や後片付けへの協力等々、実にたくさんのお力をいただき、唯一無二の運動会を共に創り上げていただきました。ありがとうございます。

幸い天候にも恵まれ、子供たちは心置きなく全力で運動会を楽しんだ様子で、どの子の表情にも満足感があふれ、笑顔がいっぱいでした。

私は毎年、運動会の閉会式の言葉は、その時に感じたことをそのまま伝えることにしています。今年は「全力を出して頑張ったことそのものが素晴らしい」ということを中心に伝えました。

白と赤の点差は結果的には大きなものになりましたが、運動会の様々な場面での子供たちの姿をみると、両団の力の差はほとんどなかったのではないのでしょうか。全力を

尽くして勝利を勝ち取った者は素晴らしい、そして、全力を尽くした先に負けてしまった者もその次に素晴らしい、いや、ほとんど同じほどに素晴らしい！

子供たち一人一人がこの日の自分を誇らしく思ったことでしょう。私も子供たちのことを誇らしく思いました。



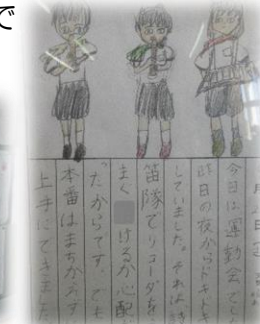
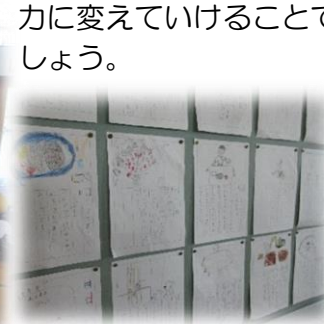
★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想・運動会の感想もお願いします 切り取り できればお名前 or 児童名 ()

★ふり返りを次への力に

運動会の後、おいしいお弁当を教室で食べた後は、4～6年生が校内の後片付けを行いました。そして最後は体育館で解団式を行いました。赤も白も応援リーダーが前に並び、この日までの皆の健闘をたたえ合いました。体験したからこそその率直な言葉と、清々しい表情がたくさん見られました。

一方、各教室では作文や絵日記等の形で各自のふり返りを行いました。週末の宿題になっていた教室もあるようです。しっかりと言葉で表すことで気持ちを整理できます。今回のふり返りを一人一人が次への力に変えていけることでしよう。



シリーズ「教室におじゃまします」10月1日(水)3年体育科の巻

この日は新しく「フロアボール」に挑戦です。柔らかいボールを転がしてバレーボールのように3回で相手コートにボールを返し、ラリーを楽しむ運動です。

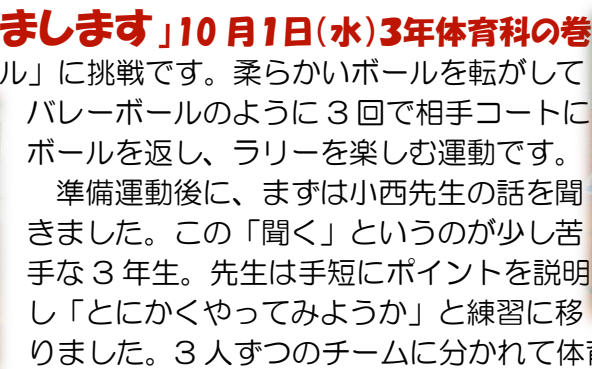
準備運動後に、まずは小西先生の話听取了。この「聞く」というのが少し苦手な3年生。先生は手短かにポイントを説明し「とにかくやってみようか」と練習に移りました。3人ずつのチームに分かれて体育館の4隅に分けられました。

コーンにバーを渡し、ネットに見立て、その下を通過するようにボールを上手く転がします。

次は3人で順にボールを転がして回しながら、相手コートへ返す練習です。ここではバレーボール経験者の女子がリードして3人の立ち位置を決めたり、「1、2、3!」と声をかけたりして練習を進める様子が見られました。また、上手いかないところは小西先生や清水先生に教わりながら練習するチームもあり、それぞれのペースで楽しく練習を進めていました。

最後は簡単なゲームをしました。姿勢が低くなるので、疲れてきた子は床に座りつつも、ここぞという時の動きは俊敏でした。

「習うより慣れろ」で、回数を重ねることであっという間にコツをつかみ、楽しそうな3年生でした。



<おまけのひとりごと>運動会が終わり、あっという間にカレンダーは10月に。グラウンドでは次の目標「中距離走大会」に向けてこのあと練習が始まる予定です。スポーツの秋だけではなく、「芸術の秋」では、11月の市美術展、村椿公民館祭りに向けての作品づくり、5・6年生は市音楽会に向けて合奏練習を進めます。そして大切なのは「学習の秋」。勉強に打ち込みやすい今だからこそ、たくさん頭を使って、しっかりと学力向上に努めたいものです。子供と大人が同じ思いで大きな成果を上げられますように。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想・運動会の感想もお願いします 切り取り できればお名前 or 児童名 ()